

# 成長企業

## 次の

のための



# 資金調達

## M&A

## IPO



代表取締役COO  
大浦 学氏



宮井 秀卓氏

FUNDINNO

船井総合研究所

2025年12月グロース上場

成長企業支援の専門家

## 自社に適した成長戦略の見極め方

成長企業が次のステージへ進むために必要な手段である「資金調達」「M&A」「IPO」。どの手段を、いつ、どのように活用することが自社の成長に最適なのでしょうか。2025年にIPOを果たし、資金調達の面でIPO準備企業の支援もしているファンディーノ大浦氏と企業成長の総合的な支援を行う船井総合研究所宮井氏が、経験・実績・事例をもとに、成長企業が取るべき“次の一手”を解説します。

### アンケートご回答特典

- ・講演資料
- ・船井総合研究所宮井氏による無料スポットコンサル（30分、オンライン）
- ・上場社長、登壇！IPO分科会初回お試し参加
- ・【IPO】【TOKYO PRO Market】今後の見通し・業界動向・トレンド時流予測レポート2026
- ・FUNDINNO専門員による無料壁打ち個別面談

お申込み

※右の二次元コードからもお申込みいただけます。

<https://www.abc.co.jp/260304>



# T R A C K P R O G R A M

お申込み ※右の二次元コードからもお申込みいただけます。

**<https://www.abc.co.jp/260304>**



## 資金調達・M&A・IPOをどう選択し、どう活かすかー成長企業のための「戦略3本柱」

船井総合研究所  
宮井 秀卓氏

成長スピードが加速する中で、資金調達・M&A・IPOの3つを“いつ・どう使い分けるか”が企業価値向上の鍵となります。本セッションでは、最新動向と成功企業の共通点をもとに、成長フェーズ別の最適な選択と進め方を解説します。

### (1) 成長企業のための資金調達戦略

- ・金利上昇局面での最適なデット／エクイティの選択
- ・クラウドファンディングを含む新たな資金調達手段
- ・補助金活用で成長投資を加速するポイント

### (2) M&Aを“成長装置”にするための社内体制づくり

- ・単発で終わらせない「累積的M&A」のための組織設計
- ・中期戦略と紐付いたM&Aの進め方

### (3) IPO環境の変化と2026年以降の勝ち筋

- ・グロース市場の上場維持基準（時価総額100億円）の影響
- ・2025年の動向から読み解く、IPO成功企業の共通点
- ・成長手段としてIPOを捉え直す視点

### (4) 自社が選ぶべき“成長のための一手”とは？

## 自社IPOと支援事例から考えるー成長企業のための最適EXIT戦略

FUNDINNO  
大浦 学氏

IPO準備の終盤（N-2・N-1期）で多くの成長企業が直面するのが、「ダウンラウンド」「株主構成の硬直化」といった資本政策の壁です。FUNDINNOは2025年12月にグロース市場へ上場し、自社の資金調達・株主拡大・成長戦略を一貫して実証してきました。本セッションでは、自社のIPO・支援先企業様IPO事例から、成長企業が選ぶべきEXIT戦略を解説します。

### (1) 自社IPOで見えた現場のリアル

- ・IPO準備期に発生した課題
- ・「株主数が多いとIPOできない」を自社で検証

### (2) 支援者として見る、IPOの実情

- ・IPO承認企業の共通点
- ・うまくいく企業・止まる企業の分岐点

### (3) 成長企業のための最適EXIT戦略

## Talk Session & QA 成長企業のための“次の一手” —資金調達・M&A・IPO、 自社に適した成長戦略の見極め方—

船井総合研究所 宮井 秀卓氏  
FUNDINNO 大浦 学氏

船井総合研究所宮井氏とFUNDINNO大浦氏が、成長企業が陥る典型的な停滞要因を起点に、調達手法の最適な組み合わせと避けるべき資本政策について、ざっくばらんに解説します。

### (1) 成長企業が詰まる典型パターン

### (2) 資金調達の新常識、デットからクラファンまでどう組み合わせるか

### (3) 専門家から見る“やってはいけない資本政策”

※ご質問はZoomのQ&Aボタンよりご入力ください。

## 宮井 秀卓氏 株式会社船井総合研究所 ミッドマーケット支援本部 IPO支援室 マネージング・ディレクター



株式会社モバイルファクトリーにて経営企画室長としてIPO準備を担当した後、取締役（事業責任者）として、2015年3月に東証マザーズ上場、2017年6月に東証一部上場を経験（IPOにあたっての証券審査、取引所審査共に対応）。2018年4月より株式会社船井総合研究所に参画し、IPO支援業務を立ち上げる。2022年1月マネージング・ディレクター就任。2022年船井総合研究所のJ-Adviser資格取得とあわせて、J-QSに。

## 大浦 学氏 株式会社FUNDINNO 代表取締役COO



2011年明治大学商学部卒業。2013年明治大学大学院グローバルビジネス研究科修了。大学院での研究テーマは「マーケティング」。同研究科で、後の株式会社FUNDINNO代表取締役CEO柴原と共に、柴原とともに、システム開発・経営コンサルティング会社を起業。2年目には黒字化を達成。その後、ベンチャー企業の成長に貢献したいという強い思いにより、2015年に柴原と共に、株式会社日本クラウドキャピタル（株式会社FUNDINNO）を設立。代表取締役COOに就任。2020年情報経営イノベーション専門職大学客員講師就任。

## 成長企業のための“次の一手”－資金調達・M&A・IPO、自社に適した成長戦略の見極め方－

日時 2026年3月4日（水） 15:00～16:30（開始15分前からアクセス可）  
※Zoomで配信いたします。

対象 成長企業の経営者、CFO、経営企画部門、IPO推進部門、財務経理部門の方 等

定員 500名

共催 株式会社FUNDINNO／株式会社東京海上日動パートナーズTOKIO／株式会社オービックビジネスコンサルタント

お問い合わせ 株式会社オービックビジネスコンサルタント 坂本／山口 mail：[abc-as@abc.co.jp](mailto:abc-as@abc.co.jp)

※ 講師・共催企業と同業の方、個人の方はお申込みをお断りする場合がございます。

※ 講師・講演内容は予告なく変更になる可能性がございます。